

図・表・目次

図 I (1~90)

口絵	長沢遺跡の土器(勝坂式 加會利E式)	1	港川人	五
	長沢遺跡の遺物(人面付土器 蛇体把手 装身具 器 台形土器)	2	旧石器時代の動物	六
	板碑 嘉元四年	3	旧石器時代の石器	一〇
	板碑 康正二年	4	多摩ニュータウンNo.471-B遺跡の石器	三
	北条氏照印判状	5	福生市内採集の槍先形尖頭器	一四
	北条氏奉行人連署判物	6	峰上遺跡(国立市)の石器	一五
	牛浜出水の図 安政六年 藤雲嶺画	7	馬場遺跡(青梅市)細石刃	一六
	玉川上水縁地内損所庵絵図 安政六年	8	骨角製漁撈具(千葉県加會利貝塚出土)	一八
	多摩川芝地熊川二宮分見通し図 文化年間	9	土偶(長野県茅野市出土)	一九
	田沢氏墓地	10	縄文人	二〇
	長塩氏墓地	11	福生市の遺跡分布図	二二
	穀箱 天保一一年	12	縄文草創期の土器	二三
	膳碗藏	13	縄文草創期の住居址(秋川市前田耕地遺跡)	二四
	小正月のメエダマ飾り	14	縄文草創期の槍先形尖頭器(秋川市前田耕地遺跡出土)	二五
	ミタケサマ			
	レイジンサマ	15	福生市内採集の有茎尖頭器	二六

第一編 原始・古代





図 I

87	武蔵国内の窯址分布	一四三
88	御殿山62号窯址(八王子市)の窯体と灰原	一四四
89	須恵器の窯式編年(南北武蔵)	一四四
90	玉川町(昭島市)出土の獸脚付蔵骨器と石櫃	一四七

表 I (1)

1	福生市遺跡一覽表	三
---	----------	---

第二編 中 世

図 II (1~61)

1	多東郡・多西郡 現行地名比定図	一四
2	多摩郡の武士団	一五
3	甕島小川系図(塩田文書 鹿児島県)	一六
4	平山季重木像(宗印寺蔵 日野市)	一八
5	大悲願寺過去帳(大悲願寺蔵 五日市町)	一六
6	駿河伊達氏略系図	一八
7	系図にみえるフッサ(駿河伊達系図部分)	一八

8	塚野目城址実測図	一九
9	北条氏略系図	一九
10	新田義貞進軍図	二〇
11	石浜城所在地推定図	二〇
12	牛浜より対岸遠望	二〇
13	鎌倉府組織図	二二
14	鎌倉公方略系図	二五
15	高安寺本堂(府中市)	二六
16	三島神社社殿(五日市町)	二五
17	伊奈石製板碑の分布図	二七
18	天文一六年棟札(大悲願寺蔵)	二八
19	戸倉城跡遠景(五日市町)	二九
20	檜原城跡遠景(檜原村)	三〇
21	宝林寺跡(青梅市)	三三
22	木曾大石系図(抄)	三五
23	私案抄(国立公文書館蔵)	三四
24	高月城跡遠景(八王子市)	二四
25	滝山城跡(八王子市)	二四
26	大石道俊判物(広徳寺文書 五日市町)	二五

43	北条氏照の滝山・八王子領域略図……………	二九五	44	氏照朱印……………	二九七
42	北条氏照印判状(落合晋家文書 八王子市)……………	二五四	45	八王子城下出土の茶臼……………	三〇六
41	諸勸進書上部分(大悲願寺文書)……………	二九一	46	後北条領国における氏照の支配領域略図……………	三〇九
40	北条氏照印判状(広徳寺文書)……………	二八九	47	八王子城古地図(石井干城家蔵 狛江市)……………	三三三
39	高野山高室院山門(和歌山県)……………	二六七	48	八王子城御主殿部石畳……………	三三九
38	北条氏照印判状写(真福寺文書)……………	二六五	49	北条氏照印判状(玉泉寺文書 青梅市)……………	三三一
37	北条氏照奉行人連署判物(石川元八家文書)……………	二六一	50	大悲願寺過去帳巻頭部分(大悲願寺蔵)……………	三三三
36	北条氏照印判状(石川元八家文書)……………	二六〇	51	清岩院過去帳部分(清岩院蔵)……………	三三六
35	氏照と下総国関連略地図……………	二七四	52	建長寺派寺院分布図……………	三三三
34	氏照と三田氏関連略地図……………	二七三	53	臨濟宗展開概略図……………	三三三
33	勝沼城跡遠景(青梅市)……………	二七三	54	大覚派略系譜……………	三三四
32	小田原北条氏略系図……………	二六九	55	清岩院本堂……………	三三五
31	北条氏虎印判状(広徳寺文書)……………	二六五	56	清岩院開山心源希徹および歴住墓……………	三三五
30	三田氏供養塔(海禪寺 青梅市)……………	二六一	57	福生院開山月堂宗秋木像……………	三三六
29	三田氏略系図……………	二五九	58	熊川神社本殿……………	三三七
28	「虎の印判」……………	二五八	59	板碑(長徳寺蔵)……………	三三九
	係図……………	二五三	60	享徳二年板碑(長徳寺蔵) 拓本……………	三四〇
27	『異本小田原記』に見る大石氏と松田氏関		61	福生市域現存板碑の年代分布……………	三四五

表 II (1~9)

1	「多東郡」記載資料一覧	一五
2	「多西郡」記載資料一覧	一五
3	三田氏家臣「名字の地」比定地一覧表	二六
4	北条氏照朱印状にみえる奉者一覧	二九
5	大悲願寺過去帳にみる戦死者①	三四
6	大悲願寺過去帳にみる戦死者②	三五
7	大悲願寺過去帳にみる戦死者③	三五
8	『新編武蔵風土記稿』にみる市内寺社一覧	三〇
9	建長寺派寺院成立数表(東京都域)	三一

第三編 近 世

図 III (1~118)

1	寛文八年福生村新田検地帳の表紙と奥書	三五
2	慶長二年熊川神社棟札	三七
3	正徳九年熊川村年貢割付状	三九
4	代官署名と印	三七
5	享保六年熊川村年貢皆済状	三五
6	熊川村年貢割付高変遷(宝永三~享保七年)	五一

7	定免年貢割付高変遷	四五
8	田沢氏墓地	四九
9	八〇〇石軍役人数	四三
10	文政四年貸付金一件控	四四
11	長塩氏墓地	四三
12	長塩隼人印鑑	四三
13	五〇〇石級武士の門構え	四四
14	天保一四年川崎村絵図	四九
15	宝暦三年福生村絵図部分	四〇
16	現在の福生市地図にみる越石地	四一
17	福生市段丘部	四二
18	福生市の地名	四七
19	福生市の道と坂と橋	四九
20	開発の進んだ下河原	四九
21	嘉永年間取りきめ線引と現境界	五〇
22	文化元年宗門人別改帳前書	五三
23	宗門人別改帳の記載形式	五六
24	熊川村幕府領分の戸数	五九
25	福生市域の宗門人別帳	五九

Ⅲ

43	宝蔵院橋（宮本橋）……………	五七〇	58	「鱈魚歳貢」（『桑都日記』）……………	六四
42	三分入用取りしらべ帳（万延元年）……………	五八	57	天明四年「鮎御用留」……………	六〇
41	熊川村のある家族の変遷……………	五三三	56	「玉川狹鮎」（『江戸名所図会十』）……………	六六
40	福生村のある家族の変遷……………	五三一	55	伊豆葎山江川邸……………	六〇二
39	再婚男女の年齢差……………	五九	54	多摩川上ヶ鮎上納組合組織図（文久元年）……………	六〇三
38	結婚した男女の年齢差……………	五九	53	多摩川鮎上納組合組織図（天保六年）……………	六一
37	結婚年齢……………	五六	52	天保六年多摩川築一件議定取替村々分布図……………	六〇〇
36	女性の結婚年齢……………	五六	51	村々分布図……………	五三
35	男性の結婚年齢……………	五七	50	天保一三年右大将様瀬田村御成ノ節御用請	
34	死亡年齢……………	五六		分布図……………	五三
33	相続年齢……………	五五	49	文化四年御側衆瀬田村御成ノ節鵜匠差出村	
32	福生村の戸数と馬の数……………	五四		々分布図……………	五三
31	熊川村幕府領分の奉公人数……………	五三	48	多摩川はね網漁鑑札（表）（裏）……………	五二
30	福生村の男女別人口……………	五三	47	「多摩川其二」（『江戸名所図会十』）……………	五八
29	熊川村幕府領分の男女別人口……………	五三	46	「多摩川」（『江戸名所図会十』）……………	五八
28	福生村の人口……………	五二	45	石鍾……………	五七
27	熊川村幕府領分の人口……………	五〇	44	買出帳（寛政一二年〜明治七年）……………	五三
26	福生村の戸数……………	五〇			

図 III

76	明治前期のビールラベル	七〇八	77	旭日印商標登録	七〇九
75	日本ビール発売広告	七〇八	78	福生村農間渡世人	七二五
74	明治二八年酒造番付	七〇四	79	ところの碑	七三〇
73	田村酒造店内分布概念図	六八四	80	永昌院本堂	七四五
72	玉川上水水汲場利用札	六八三	81	福生院本堂	七六九
71	玉川上水新堀付近	六六一	82	長徳寺本堂	七七一
70	御上水御掘替地所絵図面(元文五年)	六五九	83	千手院本堂	七六八
69	昭和六一年八月一日(読売)	六五一	84	真福寺旧本堂	八〇一
68	昭和六一年八月一日(サンケイ)	六五〇	85	年未詳 慈眼院隆寛書状	八〇三
67	礫層下砂分含有比図	六四九	86	高野山大乘院表柱	八〇四
66	長者堀と水喰土流路図	六四三	87	文化元年慈眼院「檀那帳」	八〇五
65	水喰土旧上水路と現況	六三九	88	名主日記に見える年中行事	八三二
64	「日野津」(『江戸名所図会十』)	六三三	89	三給入合の熊川村 天明四年	八三六
63	「代太橋」(『江戸名所図会九』)	六二八	90	熊川村の庭場	八四一
62	「上ヶ鮎大小籠の鮎図」	六七七	91	梅里の俳諧交流圏	八六六
61	役所より差越の鮎図	六七六	92	梅里の俳諧交流とその他の交流	八七三
60	「上納鮎寸法取方図」	六七六	93	幽夢肖像	八七五
59	「道志川築ノ図」	六七五	94	幽夢墓	八七六
			95	指田家・田村家・石川家略系図	八七九

図 III

96	友甫の画像入り句『初心俳諧百人集』……………	六二
97	俳諧番付三副対……………	六三
98	芭蕉句碑……………	六四
99	友甫と和吉 明治一三年……………	六五
100	友甫選の俳諧催し分布……………	六八
101	「大日本書画展観会」ちらし……………	六九
102	摺物・友甫七〇歳のときのもの……………	七〇
103	森田友昇座像……………	七五
104	白雄主要門流略系統図……………	七六
105	蕉俳位附（俳人番付）……………	七七
106	『浅川集』入集者分布……………	七八
107	『浅川集』……………	八〇
108	友昇の最期を記す記事……………	八〇
109	森田友昇の墓……………	八〇
110	白雄の系統にみる俳人分布……………	八〇
111	兵賦取立人撰方廻状……………	八五
112	献納金村名書……………	八九
113	将軍上洛供奉行列絵図（部分）……………	九三

表 III (1~107)

114	千人同心組頭荷札……………	九三
115	稻荷正一位の官位……………	九六
116	徳川旧臣之証……………	九四
117	晩年の穂之助……………	九四
118	農兵が使用したゲペール銃……………	九五
1	福生・熊川村支配変遷表……………	三五
2	福生・熊川村の村高の変化……………	三五
3	熊川神社棟札にみる寄進者……………	三七
4	延宝四年熊川村長塩氏領農民構成表……………	三九
5	元禄一四年熊川村農民構成表……………	三七
6	熊川村反永・総年貢高変遷（宝永三年～享保七年）……………	三六
7	熊川村年貢皆済状況（正徳五年～享保七年）……………	三七
8	福生村・熊川村の破免（享保期）……………	三七
9	熊川村年貢皆済状況（享保九年～同二〇年）……………	四二
10	定免年貢高変遷……………	四〇
11	天保六年福生村の年貢割付と年貢皆済……………	四三

表 III

12	福生村金右衛門組の年貢皆済状況(天保二年)	四九	28	越石地地字別等級別構成表	四六八
13	福生村越石分年貢割付高	四〇	29	耕作地等級別構成表	四六三
14	熊川村河原新田河原分年貢皆済状況	四二	30	福生市の地名変遷表(1)	四六七
15	熊川村反高場年貢割付状況(寛延元〜寛政五年)	四二	31	福生市の地名変遷表(2)	四六八
16	旗本田沢領反米・反永表	四三	32	入用帳と取調帳の比較	五三七
17	旗本田沢領年貢高変遷表	四三	33	入用帳と取調帳の費目	五四〇
18	旗本田沢領諸役皆済高	四五	34	天保三年福生村の継立人馬の様子	五四三
19	熊川村長塩領の年貢皆済	四七	35	村明細帳による市域の村役人給調べ	五四三
20	正徳二年の知行高	四五	36	熊川村の三給地	五四九
21	昆当の大坂・二条在番歴	四六	37	使い駄賃表	五五三
22	熊川村の支配形態	四六	38	浪人・座頭等への合力銭及宿泊費	五五三
23	天保八〜一二年の年貢平均高	四〇	39	御普請奉行・玉川上水筋巡見に伴う継立人馬の様子	五六四
24	熊川村先納金・御用金関係	四四	40	羽村定人足総動員数と福生村負担金	五六五
25	天明五年の知行高	四四	41	玉川上水橋の掛替と補修	五六九
26	安永五〜九年の五か村年貢高	四七	42	「買出帳」に記録されている熊川村の祭りなど	五六四
27	長塩於常縁組調達金の返済方法	四九	43	祭り入用とその負担の様子	五五
			44	鮎漁獲高最近五ヶ年比較	五九

表 III

60	寛政五年郡中取締役一覧表……………	七三三	61	拝島村組合一覧表……………	七五八
59	関東における百姓一揆・村方騒動件数表…	七三三	62	拝島村組合近隣組合比較表……………	七五七
58	三多摩地方織物業の分布……………	七三九	63	文久三年拝島村組合村役人一覧表……………	七五八
57	福生村の農間渡世(天保一四年)……………	七三八	64	改革組合村の費用負担表……………	七五九
56	「村明細帳」から見た福生市域の産業・農 間渡世……………	七三二	65	文政一一年二月福生院祠堂金借用人及び金 額……………	七六〇
55	明治二二～二七年度石川酒造酒出石数と田 村酒造への出石数……………	七〇六	66	「長徳寺過去帳」戒名数編年・檀家分布……………	七六一
54	石川酒造店卸……………	七〇三	67	「長徳寺過去帳」戒名別人数変遷表……………	七六四
53	大福帳からみた田村酒造の資産……………	六九〇	68	「千手院過去帳」戒名数編年・檀家分布……………	七六七
52	田村家持高等推移……………	六八九	69	「千手院過去帳」戒名別人数変遷表……………	七七八
51	酒造入金からみた田村店内の規模……………	六八二	70	千手院大般若経寄進者所在及び人数一覧……………	七六五
50	田村家店内一覧……………	六八一	71	福生院諸出入用一覧……………	七六六
49	一四通の請負証文のメートル換算表……………	六九五	72	神社と小祠一覧……………	七六一
48	工事費分担割合……………	六九七	73	慈眼院「檀那帳」にみる多摩郡檀那一覧……………	七六八
47	粒度選別表……………	六九八	74	年中行事一覧……………	七六七
46	上水路・堀敷面の標高値……………	六九〇	75	生業一覧……………	七八一
45	多摩川漁場及採藻場……………	五九〇	76	石川日記に見る庭場……………	七八四
			77	福生村の庭場軒数表……………	七八三
			78	福生村の年貢組……………	七八五

表  
III

79	長兵衛組と庭場	八五	92	『浅川集』居住地別入集者数	九五
80	清左衛門組と庭場	八五	93	拝島村組合兵賦一覽(幕府領)	九六
81	「日記」に記された俳諧関係記事の内容	八三	94	慶応元・二年、拝島村組合御進発納金村別一覽	九〇
82	梅里と交流・接点のあった村々の俳人(その1)	八四	95	慶応二年、拝島村組合御進発納金個人別一覽	九三
83	梅里と交流・接点のあった村々の俳人(その2)	八七	96	川崎宿増助郷人足一覽	九三
84	石川家の書籍の状況	八六	97	川崎宿増助郷人足一覽	九三
85	「日記」に見る囲碁・将棋の交流	八七	98	文久三年二月拝島宿組合大小惣代等一覽	九四
86	他家の俳諧資料に見る友甫の足跡(江戸期)	八三	99	文久三年四月手広住居取調一覽	九四
87	他家の俳諧資料に見る友甫の足跡(明治期)	八六	100	拝島宿組合の農兵人員	九四
88	友甫の「日記」に見る俳諧記事	八〇	101	農兵・手代り持高表	九五
89	「大日本書画展観会」関係者一覽	八二	102	農兵・手代り身分一覽	九五
90	横浜における友昇の足跡	九〇	103	文久三年一月拝島宿組合農兵献金一覽	九五
91	多摩地域等における『横浜地名案内』売捌先	九一	104	慶応三年拝島宿組合農兵の相州台場勤務一覽	九五
			105	慶応三年二月貯稗有穀并家数人別取調	九六
			106	慶応三年一二月勘定方への駈込訴の役割	九五
			107	陣屋設置反対の惣代者	九六

第四編 民俗

図 IV (1~46)

16	千頭蔴	九七九	17	上蔴	九八〇
15	改良蔴	九七九	18	糸ひき	九八二
14	タテマブシ	九七九	19	針仕事	九八三
13	春蚕の日程表	九七九	20	布を集めて作った胴着	九八四
12	羽根ボウキ	九七八	21	オビアケの着物	九八七
11	蚕種紙	九七七	22	ヒツツメ・ワツカの髪(大正期)	九九二
10	カゴ	九七六	23	醬油搾り	一〇〇一
9	縄網	九七六	24	石川政一家屋敷構え(昭和初期)	一〇〇七
8	キリダメ	九七六	25	鈴木重利家間取り復元図	一〇〇八
7	トウミ	九七四	26	伊東八郎家間取り復元図(大正一三年以前)	一〇〇九
6	ムギコキ(千齒)	九七四	27	伊東八郎家間取り(大正一三年改造後)	一〇〇九
5	棒打棒(クルリ棒)	九七三	28	大黒柱	一〇一一
4	スガイ縄	九七三	29	外縁	一〇一三
3	クサカリガマ	九七三	30	年神棚	一〇一七
2	三本グワ	九七三	31	アポヘボ	一〇一一
1	フルイ込みジョレン	九七三	32	メエダマ飾り	一〇一一
			33	セエノカミ	一〇三三
			34	エビス講	一〇四四
			35	初午	一〇五六

図  
IV

36	盆棚	102元
37	オビトキッコ (大正一五年)	105元
38	花嫁の荷物	106元
39	花嫁・花婿 (大正四年)	106元
40	シャバグネ	107元
41	四十九の団子を入れる竹籠	107元
42	イマサカマンジュウ	107元
43	金毘羅御神体	108元
44	塩釜講	108元
45	牛頭天王像	109元
46	「天保七年福生村絵図」部分	109元

表  
IV (1~4)

1	年中行事の食べ物	99元
2	人生儀礼の食べ物	100元
3	年中行事の変化	103元
4	N家の交際表	107元